

もったいない運動の推進

【全体的取組】

1 事業の目的

「もったいない」という日本特有の言葉を改めて認識し、「あらゆる地球資源に対する尊敬・感謝（リスペクト）」を込めた「ひとやものを大切にすること」を様々な活動・取組の基本として、「もったいない」という精神が、市民の日常生活や事業活動の中で行動に結び付くよう、環境面の取組と、様々なお客様に対しての「おもてなし運動」を中心とした本市独自の「もったいない運動」を、市民組織と市が一体となった市民運動として推進する。

2 事業概要

「もったいない運動」を本市が積極的に取り組む姿勢を、もったいない全国大会の集大成として内外に明らかにし、市民運動として更に定着するよう、今後の運動の目標、指針となる「(仮称) もったいない都市宣言」を制定し、運動を推進していく。

推進に当たっては、宇都宮市もったいない運動市民会議を中心として、全庁を挙げて総合的に運動を推進するための庁内組織とともに運動を展開していく。

- ・(仮称) もったいない都市宣言の制定

今後のもったいない運動の目標、指針となるもの

- ・(仮称) もったいないの日の制定

もったいない運動を実践するための日を制定し、市民の実践活動を促すもの

- ・(仮称) もったいないフェアの開催（９月）

もったいない全国大会の息吹を残し、市民への普及啓発を目的とするイベント

- ・全庁的なもったいない運動の推進

各課の事務事業にもったいない運動の考え方を組み込み、全庁挙げて積極的に運動を推進していく。

【分野別取組】

◆ 環境面の取組の推進

【環境政策課】

1 事業の目的

地球温暖化対策や３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）を推進するため、より市民が実践しやすいように身近で親しみやすい「もったいない」という言葉をキーワードに、市民、事業者に対する普及啓発活動を推進するもの。

2 事業概要

日常生活の中で、市民、事業者がものを大切にし、地球温暖化対策や３Ｒに結びつく行動を実践できるよう、様々なメディアを活用して意識啓発を図っていく。また、市民自らが「もったいない」について考え、実践につながるような仕組みづくりを行っていく。

【具体的な取組】

- ・「(仮称) もったいない宮っ子」の育成（幼児環境教育の推進）
- ・「もったいない宣言」家庭の募集
- ・「みやエコファミリー（家庭版環境ISO）」の普及拡大
- ・「マイMy運動」の実施
- ・「もったいない絵本」の配付
- ・「もったいない川柳」の募集

3 事業スケジュール（21年度）

- 4月 「もったいない宣言」家庭の募集
「みやエコファミリー（家庭版環境ISO）」の取組募集
「マイMy運動」の実施
- 5月 「もったいない絵本」の作製、配付
- 7月 「もったいない川柳」の募集開始

◆ おもてなし運動の推進

【観光交流課】

1 事業の目的

市民や事業者の「おもてなし」能力を向上させ、本市を訪れる多くの人に「おもてなし」を提供することによって、本市への再訪や定住に結びつけ、もって本市の観光振興、産業振興及びまちづくりに寄与するもの。

2 事業概要

ひとやものを大切にする「もったいない」の精神に基づき、おもてなしリーダー養成塾卒業生及び宇都宮商工会議所、宇都宮観光コンベンション協会、宇都宮まちづくり推進機構、うつのみやシティガイド協会、宇都宮市で構成する「おもてなし推進委員会」が主体となって、官民の分野横断的な活動や事業を一体化し、効果的に「おもてなし運動」を推進する。

- ・おもてなしモニター制度の実施
- ・おもてなし顕彰制度の実施
- ・おもてなしハンドブックの管理
- ・観光ボランティアの育成
- ・宮のものの知り達人検定の実施

3 事業スケジュール（21年度）

- 4月～5月 おもてなしモニター調査の実施（3月～継続中）
- 5月 おもてなし顕彰制度の実施
- 8月 宮のものの知り達人検定の実施（会場：宇都宮共和大学）
- 9月～11月 ボランティアガイド養成講座の実施

◆ 学校版もったいない運動の推進

【学校管理課】

1 事業の目的

「もったいない運動」の趣旨を踏まえ、市立小中学校においても、各校が所有する物品の貸借を学校間で行うなど、学校物品の有効活用を図ることにより、「学校版もったいない運動」を推進するもの。

2 事業概要

市立小中学校における3Rの推進や地球温暖化防止（CO₂の削減）等、環境への配慮と経営資源の効率的運用を図る。

- ・学校物品有効活用OAシステムの運用

小中学校が保有する物品の貸借・保管転換を推進、物品情報を共有するためのOAシステムの運用

- ・「ベルマーク回収作戦」の展開

各課及び職員各自で集めたベルマークを回収し、目標点数達成後、教材等に交換し、学校で活用

- ・ポイント制度運用

学校物品有効活用OAシステムを活用した、物品の貸し借りの取組みに対する、独自のポイント制度を平成20年度に導入

- ・小中学校におけるごみ排出量削減など環境活動の取組みの推進

3 事業スケジュール（21年度）

4月 ごみ排出量削減などの取組みに対するポイント制導入を検討

通年 ・学校物品有効活用OAシステムの運用

- ・「ベルマーク回収作戦」の実施

- ・学校物品有効活用OAシステムを活用した物品貸借の取組みに対するポイント制度の運用